



ご挨拶

桂坂学区自治連合会
会長 菊池潤治

梅から桜、そして青葉へと季節の移りゆく美しさを感じます。さて、私共は4月22日にふれあい会館大会議室で開催された桂坂学区自治連合会の総会において、引き続き会長に選任されました。至らぬ者ですがよろしくお願ひ申し上げます。

昨年は東北の大震災に大津波等、想定を超える大災禍が発生しました。その節には、皆様方の絶大なご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。改めて亡くなられた方のご冥福をお祈りするとともに被災された方々に心からお見舞い申し上げます。

さらに最近では栃木・茨城県下で大規模な竜巻が発生し、席捲するがごとくに民家を粉砕する自然の猛威に驚かされました。

また祇園の路上で一人の死傷者を出した交通事故や、通学中の小学生の一人に軽自動車が入り込んだ亀岡の事故など、恐ろしく不安定な時代で

てが評価の中に含まれていくそうです。桑原会長は、桂坂だけでなく全京都の建築協会の会長でもあり、今後の活動が一層期待されます。その他、「体振」の布本会長が「生涯スポーツ功労者」として「文部科学大臣賞」を受けられました。おめでとうござい

20120522
[1201]
総 165号
発行
桂坂
自治連合会
広報編集部

桂坂学区自治連合会総会と桂坂みどり会

去る4月22日(日)、ふれあい会館第1研修室において桂坂学区自治連合会の24年度の総会が開催

れ、来賓として桂坂小学校長、大枝中学校長、西総合支援学校長ら学区の施設の方をお迎えし、各自治会の会長・副会長、各種団体の長、本部役員の出席のもとで新年度の活動方針・予算案・新役員などが承認されました。

また、5月13日(日)、統一ふれあいクリーンデーの後、夕刻より、ふれあい会館において「桂坂みどり会」が開催されました。

この会は、桂坂学区の教育関係、福祉施設の長と各自治会の新しい会長・副会長、各種団体の正・副の長、本部役員などが一堂に集うて懇談し親睦を深める催しです。

桂坂という美しい、豊かな自然に恵まれた環境に因んで「みどり会」と命名されており、菊池会長の「ご挨拶」の末尾にあるように、みんなで力を協せて「理想郷」桂坂を創ること、それには先ず学区内の各団体の長が互いに知り合い、心安く情報を交換し合うことが大切だということで、二〇年近く前に設けられた「懇親」を目的とする会

です。また、先般の広報『桂坂』で紹介された「キエフ」の花種子が桂坂緑水会(代表 徳光俊三氏)によってロータリー付近に蒔かれました。いづれ美しい花々で彩られ、京都市と友好都市にあるウクライナとの友好関係は更に深まることと思ひます。

自治連合会の運営面においては本年度から自治連合会の定例役員会(月初めの土曜日に開催)に各種団体の長の方にもご参加いただくことにいたしました。

桂坂学区では、(1) 自由な雰囲気が出るまち・桂坂 (2) 便利で住みよいまち・桂坂 (3) 安全・安心のまち・桂坂

谷修三様、伊藤一男様、

林正信様はご退任されました。今までのご功績は素晴らしい、心から感謝申し上げます。

自治会館担当の小西京子様も本当に永い間いろいろとお世話になり、ありがとうございます。相談役の靴田博様もご退任の意向です。平安講社代表として永年ご苦労になり、現在の基盤を作っていたいただきました。

この度、ご退任される皆様、今後とも桂坂自治連合会をよろしくお願ひ申し上げます。

最後に、自治連合会長の職務について考えますと、会長には特別な権限は何もありません。ただ桂坂を愛する気持ち、責任を感じなければなりません。

「権限はないが責任を感じる」程むつかしい業務はないのではと日々、感じております。

住民の皆様のご協力、ご支援を切にお願い申し上げます。力をあわせて「理想郷」桂坂を創るうではありませんか。

桂坂を創るうではありませんか。

桂坂を創るうではありませんか。

桂坂を創るうではありませんか。

この会は、桂坂学区の教育関係、福祉施設の長と各自治会の新しい会長・副会長、各種団体の正・副の長、本部役員などが一堂に集うて懇談し親睦を深める催しです。桂坂という美しい、豊かな自然に恵まれた環境に因んで「みどり会」と命名されており、菊池会長の「ご挨拶」の末尾にあるように、みんなで力を協せて「理想郷」桂坂を創ること、それには先ず学区内の各団体の長が互いに知り合い、心安く情報を交換し合うことが大切だということで、二〇年近く前に設けられた「懇親」を目的とする会

- ① 児童の健全育成
- ② その他
- ③ 建築協定協議会・古墳の森保存会との連携
- ④ 西京区行政機関との連携
- ⑤ 桂坂みどり会・桂坂教育後援会の充実
- ⑥ 京大桂キャンパス・日文研・市立芸大との協同
- ⑦ 継続要望事項
- ⑧ 地下鉄東西線誘致と桂坂駅の設置
- ⑨ 桂坂消防出張所の設置

広報編集部より

今号は、平成24年度編集部の初仕事です。新編集委員の名簿はスペースの関係上、次号に掲載しますが、「桂坂」の情報紙としてできるだけ内容を豊かな紙面づくりを心がけてまいります。ご協力の程よろしくお願ひいたします。次号は6月26日に発行予定です。

ふれあい会館・創業月間2012
感謝のつとめ
日時:平成24年6月24日(日) 12:00~15:00
場所:ふれあい会館 西京区大枝北谷町1-3-1 TEL:(075)333-4651

- ロビーコンサート
12:10~ シルフィード合唱団
12:45~ おはなしボランティア ひなたぼっこ
13:30~ フラダンス 桂坂地域女性会
14:00~ シャンソン 咲田いずみさん
- 京の旬野菜「時待ち食」 12:15~正面玄関で販売
- 喫茶バルデの特別サービス 11:00~16:00

平成24年度

自治連合会役員・委員
会 長

菊池 潤治 しらかば

副会長
星野 義一 あかしあ

山崎 貴治 くすのき

布本 和久 ひいらぎ

大西 功 つばき

中川 マスコ にれのき

松井 政枝 かえで

会 計
井ノ崎 重美 さくら

事務局 長
鈴木 文雄 あかしあ

事務局
〔庶務〕
長谷川 幸子 にれのき

平岡 和子 にれのき

伊藤 雅緒 つばき

〔広報担当〕
加藤 貞雄 しらかば

浅田 泰子 つばき

〔自治会館担当〕
吉田 美和子 つばき

上田 真奈 もみのき

〔自治会会長〕
吉村 智子 かえで

谷敷 圭造 さつぎ

西尾 清 しらかば

水本 義孝 はなみずき

神野 直 あかしあ

白井 芳雄 つばき

竹村 英史 ひいらぎ

坪田 広信 ひいらぎ

大津 謙祐 つばき

小林 隆志 くすのき

野洲 壽子 もくれん

森田 亘 あすなろ

松田 建児 にれのき

江ノ河 巧 もみのき

中瀬 理至 さくら

〔監査役〕
乗本 政三 しらかば

日比野 俊之 しらかば

〔相談役〕
田畑 昭三 かえで

伊藤 一男 にれのき

〔委員〕
伊藤 美也子 かえで

藤井 祐子 さつぎ

南島 佐知子 しらかば

山本 しずか はなみずき

森川 康秀 くすのき

鶴留 訓子 もくれん

角 俊之 あすなろ

和氣 孝恵 にれのき

木下 徹 もみのき

宮田 一行 さくら

〔各種団体・施設の長
市政協力委員
連絡協議会〕
菊池 潤治 しらかば

桂坂学区自主防災会
菊池 潤治 しらかば

桂坂社会福祉協議会
星野 義一 あかしあ

桂坂体育振興会
布本 和久 ひいらぎ

〔日赤〕桂坂奉仕分団
松井 政枝 かえで

共同募金会
桂坂学区分会
松井 政枝 かえで

桂坂保健協議会
飯田 章 ひいらぎ

桂坂献血会
飯田 章 ひいらぎ

桂坂民生児童委員
協議会
鈴木 晃司 さつぎ

西京少年輔導委員会
桂坂支部
服部 憲夫 にれのき

西京消防団桂坂分団
山口 敏和 あかしあ

桂坂地域女性会
水谷 洋子 にれのき

桂坂交通安全推進会
森園 秀治 くすのき

桂坂
防犯推進委員協議会
梶間 俊郎 はなみずき

桂坂山の手倶楽部
八木 兵司 ひいらぎ

桂坂地区
建築協定協議会
桑原 尚史 にれのき

桂坂暴力追放協議会
菊池 潤治 しらかば

西京更生保護女性会
桂坂地区
佐川 早苗 さつぎ

桂坂地区
推進協議会桂坂地区
細川 和子 ひいらぎ

桂坂教育後援会
菊池 潤治 しらかば

平安講社第十一社
桂坂学区
基太村博美 あかしあ

桂坂小学校校長
林 正幸

大枝中学校校長
岡村 信行

西総合支援学校校長
小林 一義

桂坂小学校PTA会長
林 晃生

大枝中学校PTA会長
石田 昌代

桂坂保育園園長
藤村 貴子

桂坂児童館館長
海原 洋

東桂坂保育園園長
滝野 輝子

ふれあいの里
保養研修センター
所長 中上 義和

ふれあいの里更生園
施設長 浅井伊知人

ふれあいの里授産園
施設長 赤井 和子

集団検診のお知らせ

日時 5月28日(月) 午後1時30分～3時
場所 桂坂小学校 クローバーホール

胸部(結核・肺がん)検診・大腸がん検診と「特定健康診査等」が行われます。

詳しくは、「保健センターニュース」『集団検診のお知らせ(4月回覧)』・「胸部(結核・肺がん)検診、大腸がん検診を受けましょう」(5月各戸配布)でご確認ください。

受診に当たってのご注意

- * 胸部(結核・肺がん)検診、大腸がん検診は、京都市民の方であれば加入されている保険に関係なく受診できます。対象年齢、検査内容、費用等を保健所ニュース等でよくご確認ください。
- * 特定健康診査等(問診・身体計測・胸囲測定・血圧測定・尿検査・必要により心電図)は、小学校等、協力医療機関、人間ドック協力医療機関のいずれか一ヶ所で受診することができます。
- * 受診される方は、それぞれ受診者あてに送られる「受診券」や「受診票」、「受診の手引き」等で、受診方法や内容についてよくご確認のうえ受診してください。
- * 受診に必要な「受診券」「保険証」「受診票」「生活保護需給証明書」等を忘れないようにしてください。
桂坂保健協議会

平成23年度 古紙回収収支報告書

平素は古紙回収をはじめとするPTA活動にご協力いただきありがとうございます。回収の収支をご報告させていただきます。

古紙回収の目的をリサイクルの推進とし、その収益については子どもたちのために活用し、また、地域の皆さんにも行事や活動を通して還元していきたいと考えております。

今後とも皆様のご理解ご協力よろしくお願い申し上げます。

* 収入の部	(A) 3,764,531円
・前年度繰越金	2,931,110円
・23年度古紙回収収益金[4月～3月]	818,035円
・預金利息	386円
・京都市からの補助金	15,000円
* 支出の部	(B) 1,001,854円
・カザラックコンサート[運営費・楽器運搬費等]	250,000円
・その他[助成金申請用切手代金等]	1,854円
[新校舎竣工式お祝い(ピアノ代)]	750,000円
* 次期繰越金	(A)-(B)= 2,762,677円

桂坂小学校・PTA・地域委員会

赤十字社員増強運動月間 5/1～31

皆様のご協力をお願いします

桂坂学区民の皆様には日頃から赤十字事業に温かいご支援・ご協力をいただき心から感謝申し上げます。

日本赤十字社は国内・国外で多発する自然災害などに対して医療救護活動や救護物資の搬送、救護看護師の養成と血液事業の推進、ボランティアの育成強化など「人道・博愛」を基本理念とした赤十字の使命達成に幅広い活動をしております。

昨年は東日本大震災という未曾有の大惨事があり、全国民が一致協力してその復興を支援してまいりました。

日本赤十字社も医療救護と支援活動にいち早く取り組みを始めました。今回の同社の活動を通して日本赤十字社の役割が非常に大切なものであることを改めて痛感した次第です。

2012年度は「人間を救うのは人間だ」をスローガンに5月1日から31日まで、赤十字社員増強運動月間としてあります。皆様のご協力よろしくお願いいたします。

桂坂学区赤十字奉仕分団 松井 政枝

ふれあいの里療護園

施設長 片山 豪
特養老人ホーム沓掛寮
施設長 伊藤 和光

報告
平成23年度
「桂坂献血会」の
結果について

去る3月7日(水)午後1時30分から3時30分までの間、イブミヤ駐車場において「桂坂献血会」を行いました。

地域の皆さんから多くの協力いただき、次のような結果となりました。

献血受付者数 四二名
(前回比一二名減)

献血者数 三三名
(前回比 六名減)

不適格者数 九名
(当日、体調不良や一定の基準に合わなかった方)

桂坂献血会
桂坂保健協議会

近年、全般的に献血者数が減少傾向にあり、西京区内にある一六献血会全体の献血者数を見ても毎年減少し続けており、一〇年前と比べるとほぼ半減の状況にあります。

それに比べ桂坂献血会では、若干の増減はあるものの目立った変化はなく、過去一〇数回の状況を比べても、毎回、献血受付者数は五〇～六〇人前後、献血者数は三五人～四〇人前後と安定しています。

地域の皆様方の意識の高さや、ご協力の賜物と感謝しております。

今回は、来年1月23日(水)、同時刻、同場所で行うことになっております。ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

桂坂献血会
桂坂保健協議会

「古墳の森」

春の特別公開
4月8日(日)、桜の満開を見込み「古墳の森」が特別公開されました。

しかし今年は、気候不順で桜前線の到来が遅く、状態、ちらほら咲きかける程度でした。

NHKのニュースで案内されたこともあってか見学に見えたのは三〇〇名余り、学区の方は一八〇名余りで、他は京都市内外からの方。

「古墳の森」の外周路からは竹や松などの生い茂る単なる「森」でしかありませんが、中に入ると、旧道の両側に一三基の円墳が点在し、外の車の騒音は全く聞こえませんが、静かなたたずまいの中で鳥のさえずり、今回は鶯の鳴き声が聞かれました。桂坂の「別天地」です。

恐らく紅葉が見頃の11月25日(日)には「秋の特別公開」を行います。また当日は、いつもの教室の中ではなく、古墳の点在する実地で、京都市埋蔵文化財研究所による小中学生対象の「出前講座」「埋文研のチャレンジ古代体験」も実施されます。

現地に現状保存されている、桂坂の「史跡・大枝山古墳群」をどうぞご覧ください。三つの石室内も見学できます。